

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

春の到来とともに、第106回薬剤師国家試験の合格発表がありました。今回の合格ラインは215点。合格者数は9,634人で、合格率は昨年度より約1%下がった68.66%でした。

今回から相対基準となっていたので、合格者数が気になるころでしたが、大きな波乱はありませんでした。国試の次の日に出たメディセレの自己採点速報から、合格ライン219点の合格者9,500人と予想していた私は、自分の予想より少し点数が低く、合格者も多くてホッとしました。

今回の国家試験で次に気になった数字は、出願者数1万5,680人に対して受験者数が1万4,031人だったこと。1,649人減っていますが、これは当日体調不良で会場に行けなかったのではなく卒業延期生。実はこの卒業延期生の人数が年々増えているのです。第104回国家試験では出願者数と受験者数の差が1,026人で、第105回では1,437人。そして今回が1,649人となり、さらに出願前に留年が決まっている学生もいます。卒業できた人数の方が少ない大学もあり、ストレート合格率を見るのが怖くなってしまいます。

ちなみに、今回の試験では新卒生の合格率が85.55%で、既卒生は41.29%でした。メディセレスクール生は既卒生ですが、なんと昨年度と同じ87.5%。本当によく頑張りました。今年は受験生にとって歴史に残る大変な年でした。そんな中、合格して皆さまのところに行く新人薬剤師をぜひ可愛がってあげてください。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子